

# 大阪府工業指数2024年【速報】

## 生産・出荷・在庫の推移

### 1 概況

#### (1) 生産指数…92.6 前年比▲3.5% 3年連続の低下

業種別にみると、輸送機械工業、生産用機械工業など10業種が低下し、石油・石炭製品工業、金属製品工業など4業種が上昇した。

品目別にみると、鉄道車両部品、リチウムイオン蓄電池等が低下し、橋りょう、ガソリン等が上昇した。

#### (2) 出荷指数…93.3 前年比▲4.5% 3年連続の低下

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、輸送機械工業など11業種が低下し、石油・石炭製品工業、金属製品工業など3業種が上昇した。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池、鉄道車両部品等が低下し、橋りょう、精製・混合原料油等が上昇した。

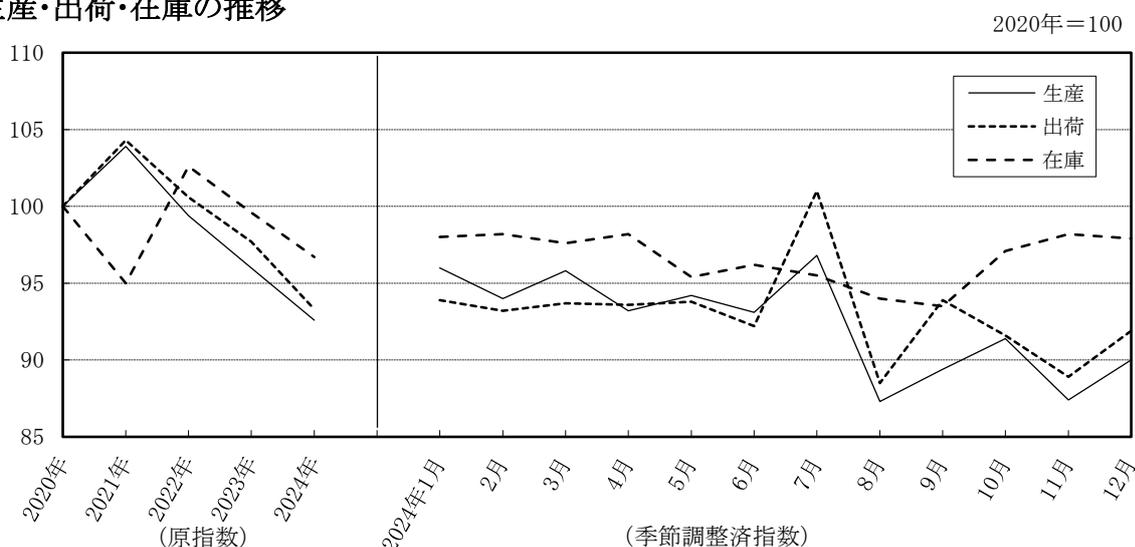
#### (3) 在庫指数…96.7 前年比▲2.9% 2年連続の低下

業種別にみると、電気・情報通信機械工業、生産用機械工業など7業種が低下し、鉄鋼・非鉄金属工業、石油・石炭製品工業など6業種が上昇した。

品目別にみると、セパレート形エアコン(室外)、乾電池等が低下し、電気マッサージ器具、鋼半製品等が上昇した。

	生産		出荷		在庫	
	原指数	前年比(%)	原指数	前年比(%)	原指数	前年比(%)
2020年	100.0	▲10.6	100.0	▲9.3	100.0	▲1.3
2021年	103.9	3.9	104.3	4.3	95.0	▲5.0
2022年	99.4	▲4.3	100.6	▲3.5	102.6	8.0
2023年	96.0	▲3.4	97.7	▲2.9	99.6	▲2.9
2024年	92.6	▲3.5	93.3	▲4.5	96.7	▲2.9

### 生産・出荷・在庫の推移



## 2 業種分類別の動向

### (1) 生産

2020年=100

	原指数	前年比 (%)	寄与度	主な品目	
				上 昇	低 下
製 造 工 業	92.6	▲3.5			
鉄鋼・非鉄金属 工 業	86.8	▲6.3	▲0.720	アルミニウム板製品、アルミニウムはく	亜鉛めっき鋼板、特殊鋼冷間仕上鋼材
金属製品工業	104.5	6.6	0.618	橋りょう、ボルト・ナット	電気溶接棒、超硬チップ
生産用機械 工 業	94.1	▲6.6	▲0.778	産業用ロボット、プレス用金型	ショベル系掘削機械、超硬工具
汎用・業務用 機 械 工 業	98.9	▲6.2	▲0.560	試験機、 冷凍・冷蔵ユニット(除. 輸送機械用)	軸受、一般用バルブ・コック
電子部品・ デバイス工業	76.3	0.8	0.008	アクティブ型液晶パネル	電子回路基板
電気・情報通信 機 械 工 業	97.6	▲5.3	▲0.410	セパレート形エアコン(室外)、乾電池	リチウムイオン蓄電池、プロジェクタ
輸送機械工業	55.9	▲25.7	▲1.701	駆動伝導・操縦装置部品、船用ボイラ	鉄道車両部品、シャシー・車体部品
窯業・土石 製 品 工 業	80.9	▲18.0	▲0.413	安全ガラス	無アルカリガラス基板、生コンクリート
化 学 工 業	100.8	▲5.7	▲0.861	炭酸ガス、化粧品	医薬品、分解ガソリン
石油・石炭製品 工 業	96.9	32.6	1.539	ガソリン、軽油	重油、アスファルト
プラスチック 製 品 工 業	89.6	▲3.1	▲0.104	プラスチック製フィルム・シート、 プラスチック製パイプ	プラスチック製機械器具部品、 プラスチック製建材
パルプ・紙・ 紙加工品工業	97.7	▲2.9	▲0.050	雑板紙	段ボール原紙
食 料 品 工 業	102.0	2.3	0.217	ウイスキー、菓子パン	冷凍調理食品、新ジャンルビール
そ の 他 工 業	90.9	▲4.5	▲0.295	ゴムベルト、金属製家具	木製家具、平版印刷(オフセット印刷)

### 寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上 昇	1	橋りょう	金属製品工業
	2	ガソリン	石油・石炭製品工業
	3	軽油	石油・石炭製品工業
	4	セパレート形エアコン(室外)	電気・情報通信機械工業
	5	精製・混合原料油	石油・石炭製品工業
	6	ウイスキー	食料品工業
	7	ナフサ	石油・石炭製品工業
	8	ボルト・ナット	金属製品工業
	9	産業用ロボット	生産用機械工業
	10	プレス用金型	生産用機械工業
低 下	1	鉄道車両部品	輸送機械工業
	2	リチウムイオン蓄電池	電気・情報通信機械工業
	3	ショベル系掘削機械	生産用機械工業
	4	医薬品	化学工業
	5	軸受	汎用・業務用機械工業
	6	シャシー・車体部品	輸送機械工業
	7	無アルカリガラス基板	窯業・土石製品工業
	8	超硬工具	生産用機械工業
	9	フラットパネル・ディスプレイ製造装置	生産用機械工業
	10	プロジェクタ	電気・情報通信機械工業

## (2)出荷

2020年=100

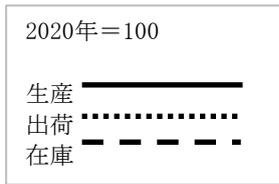
	原指数	前年比 (%)	寄与度	主な品目	
				上 昇	低 下
製 造 工 業	93.3	▲4.5			
鉄鋼・非鉄金属 工 業	89.4	▲6.2	▲0.826	普通鋼鋼帯、電力用電線・ケーブル	特殊鋼磨棒鋼・線類、 特殊鋼冷間仕上鋼材
金属製品工業	107.0	9.5	0.937	橋りょう、ボルト・ナット	金属製管継手、電気溶接棒
生産用機械 工 業	92.3	▲8.7	▲0.819	化学機械、産業用ロボット	ショベル系掘削機械、超硬工具
汎用・業務用 機 械 工 業	107.6	▲5.8	▲0.513	試験機、パッケージ形エアコン	軸受、一般用バルブ・コック
電子部品・ デバイス工業	88.5	▲10.3	▲0.041	音響部品(スピーカ・マイクロホン)	電子回路基板
電気・情報通信 機 械 工 業	99.9	▲22.1	▲1.849	セパレート形エアコン(室外)、 標準変圧器	リチウムイオン蓄電池、プロジェクタ
輸送機械工業	62.5	▲15.4	▲1.029	電動アシスト自転車、 駆動伝導・操縦装置部品	鉄道車両部品、シャシー・車体部品
窯業・土石 製 品 工 業	85.9	▲14.4	▲0.248	電気用陶磁器、安全ガラス	無アルカリガラス基板、生コンクリート
化 学 工 業	94.7	▲6.6	▲0.816	パラキシレン、化粧品	医薬品、柔軟仕上げ剤
石油・石炭製品 工 業	88.7	13.7	1.062	精製・混合原料油、ガソリン	重油、アスファルト
プラスチック 製 品 工 業	97.3	▲1.2	▲0.051	プラスチック製パイプ、 プラスチック製フィルム・シート	プラスチック製機械器具部品、 プラスチック製容器(中空成形)
パルプ・紙・ 紙加工品工業	95.6	▲4.3	▲0.070	雑板紙	段ボール原紙
食 料 品 工 業	102.1	0.4	0.038	ウイスキー、菓子パン	新ジャンルビール、ビール・発泡酒
そ の 他 工 業	92.2	▲4.5	▲0.261	ゴムベルト、ステンレス製魔法瓶	システムキッチン、木製家具

## (3)在庫

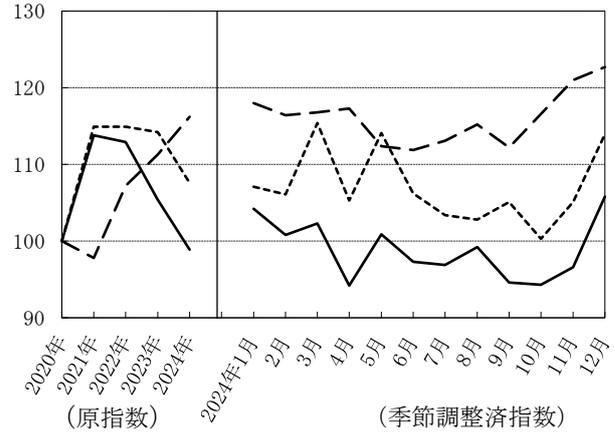
2020年=100

	原指数	前年比 (%)	寄与度	主な品目	
				上 昇	低 下
製 造 工 業	96.7	▲2.9			
鉄鋼・非鉄金属 工 業	101.6	2.0	0.486	鋼半製品、鉄鋼切断品	特殊鋼磨棒鋼・線類、亜鉛めっき鋼板
金属製品工業	100.6	▲0.8	▲0.074	スチール製缶、飲料用アルミニウム缶	産業用アルミニウム製品、ワイヤロープ
生産用機械 工 業	105.4	▲14.1	▲1.240	空気動工具	装輪式トラクタ
汎用・業務用 機 械 工 業	116.2	4.4	0.360	汎用内燃機関、エアハンドリングユニット	チリングユニット、 冷凍・冷蔵ユニット(除. 輸送機械用)
電子部品・ デバイス工業	-	-	-	-	-
電気・情報通信 機 械 工 業	111.0	▲17.5	▲2.647	電気マッサージ器具、 陸上移動通信装置	セパレート形エアコン(室外)、乾電池
輸送機械工業	18.2	▲14.6	▲0.142	軽乗用車	電動アシスト自転車
窯業・土石 製 品 工 業	89.5	▲9.4	▲0.098	研削砥石、複層ガラス	ファインセラミックス(構造材)、 無アルカリガラス基板
化 学 工 業	93.0	2.3	0.304	ポリプロピレン、ビスフェノールA	フルオロカーボン、合成洗剤
石油・石炭製品 工 業	76.4	12.7	0.366	重油、灯油	アスファルト、ジェット燃料油
プラスチック 製 品 工 業	98.5	1.7	0.069	プラスチック製パイプ、 プラスチック製機械器具部品	プラスチック製フィルム・シート、 プラスチック製日用品・雑貨
パルプ・紙・ 紙加工品工業	94.6	0.2	0.002	段ボール原紙	紙器用板紙
食 料 品 工 業	100.3	▲5.6	▲0.282	ハム・ソーセージ	チョコレート
そ の 他 工 業	90.5	▲1.5	▲0.093	繊維板・パーティクルボード、 工業用ゴム製品	木製家具、タフテッドカーペット

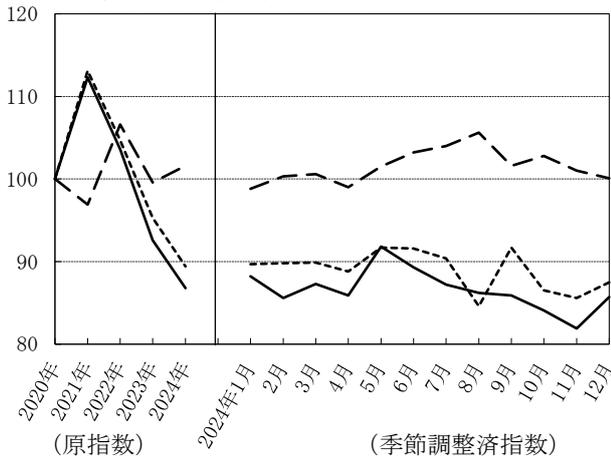
### 3 業種分類別の推移



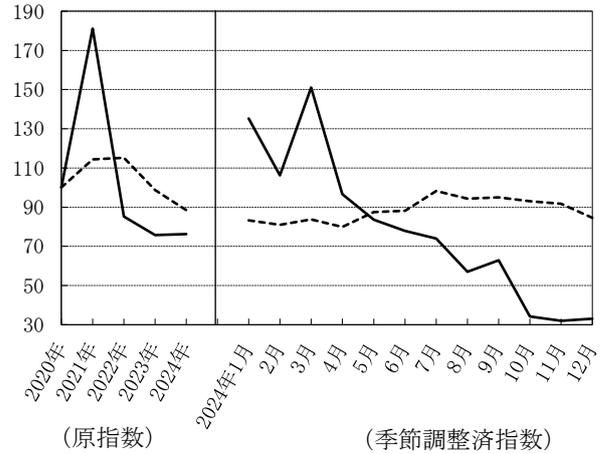
汎用・業務用機械工業



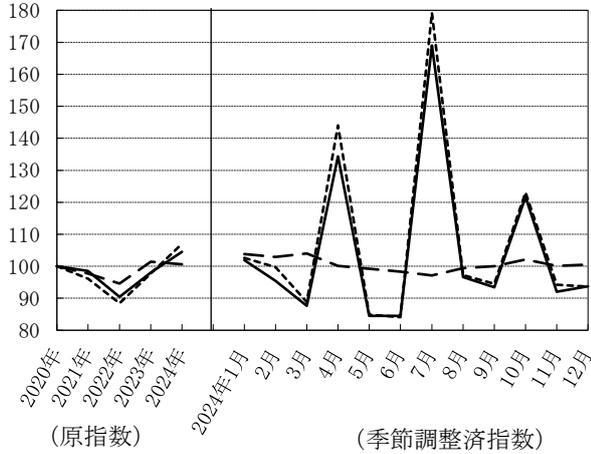
鉄鋼・非鉄金属工業



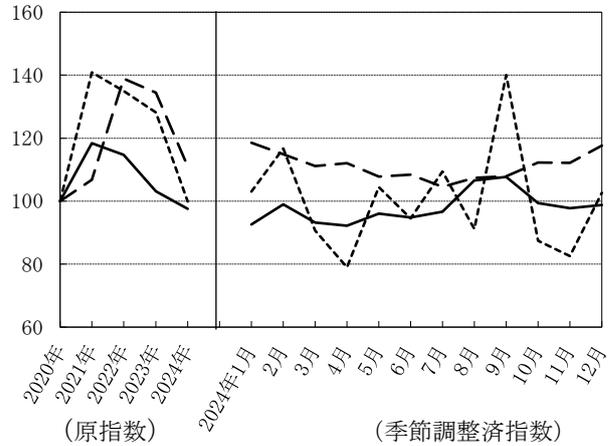
電子部品・デバイス工業



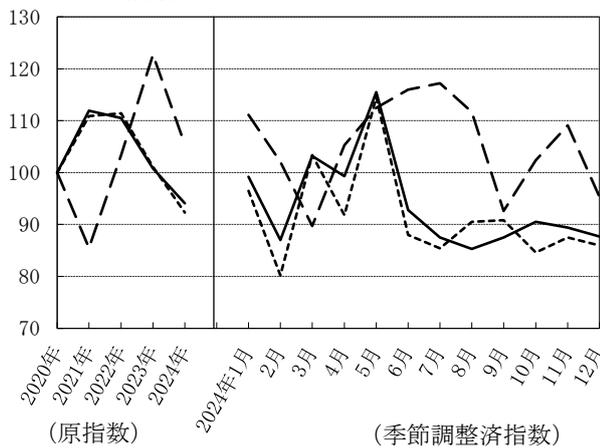
金属製品工業



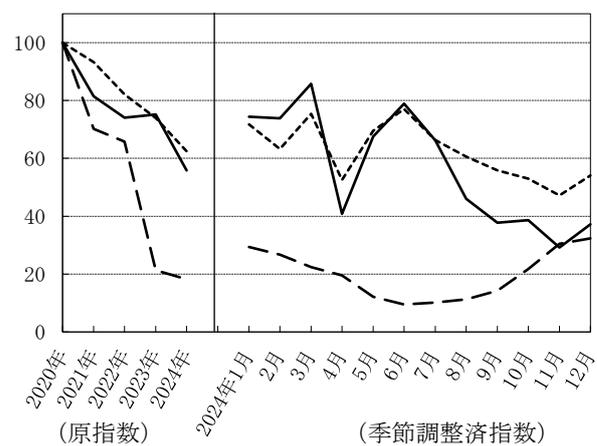
電気・情報通信機械工業



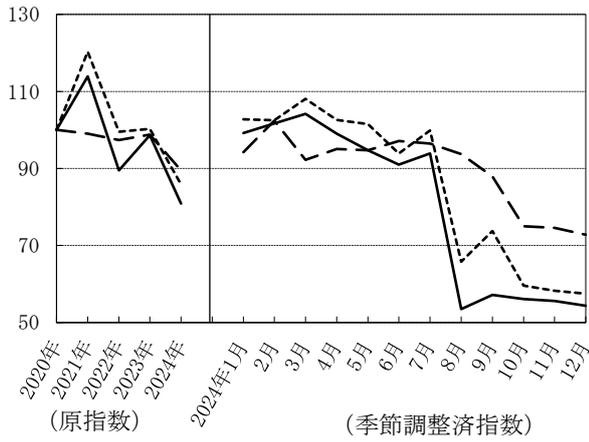
生産用機械工業



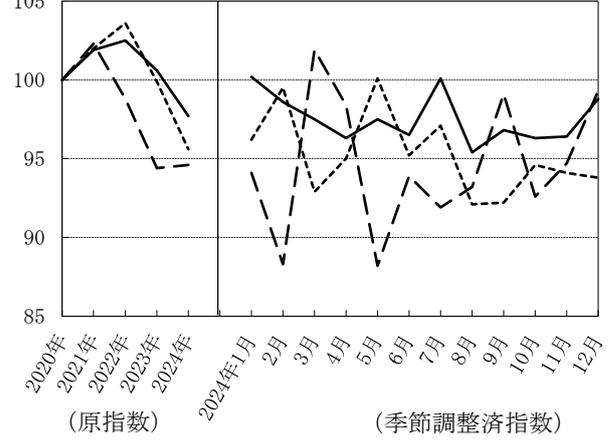
輸送機械工業



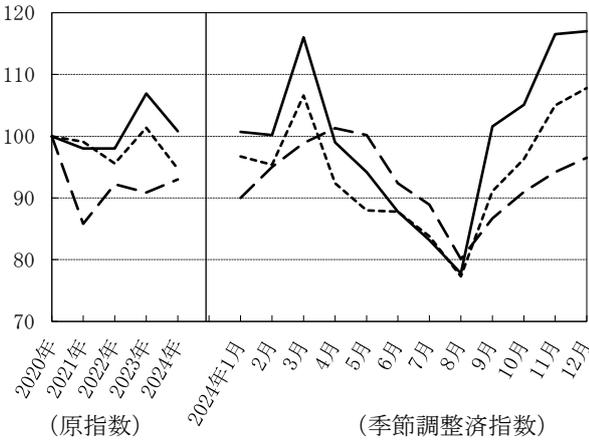
窯業・土石製品工業



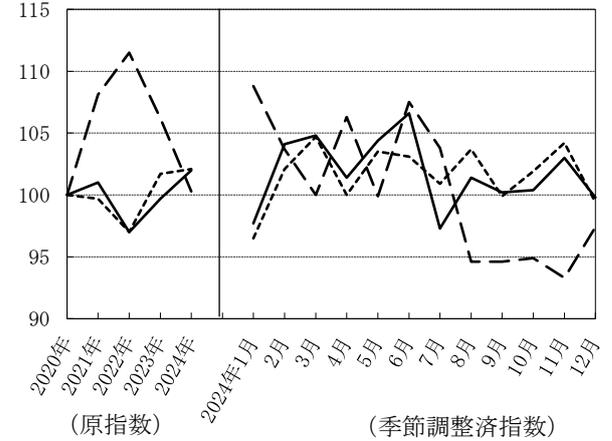
パルプ・紙・紙加工品工業



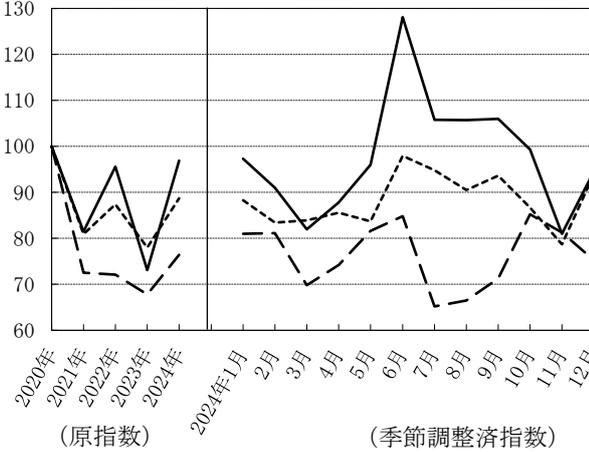
化学工業



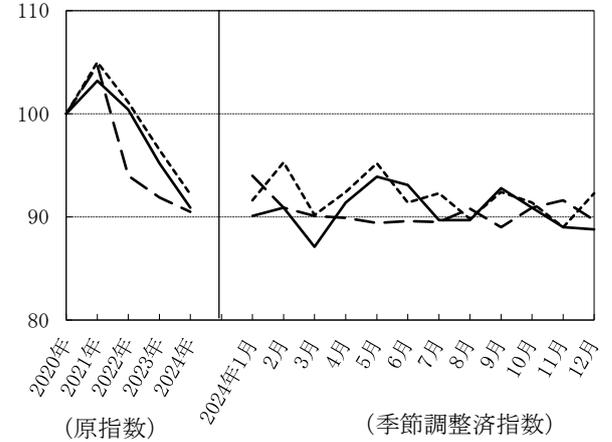
食料品工業



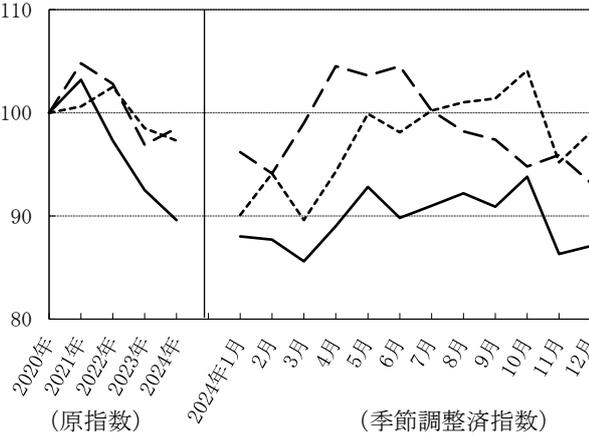
石油・石炭製品工業



その他工業



プラスチック製品工業

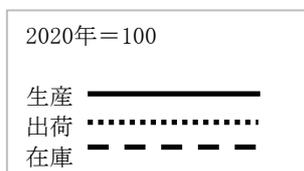


## 4 財分類別の動向

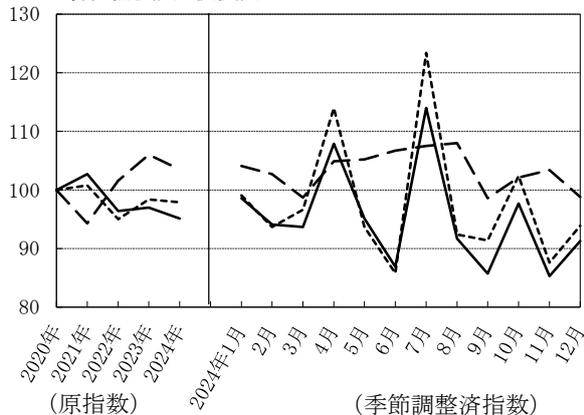
2020年=100

	生産			出荷			在庫		
	原指数	前年比 (%)	寄与度	原指数	前年比 (%)	寄与度	原指数	前年比 (%)	寄与度
最終需要財	97.0	▲0.5	▲0.253	96.0	▲0.4	▲0.190	94.6	▲7.1	▲3.197
投資財	95.1	▲2.0	▲0.477	97.9	▲0.5	▲0.114	103.5	▲2.4	▲0.535
資本財	93.9	▲4.9	▲0.856	97.6	▲4.5	▲0.632	107.4	▲5.7	▲0.822
建設財	98.1	5.8	0.393	98.5	6.4	0.539	97.8	3.4	0.281
消費財	98.9	0.8	0.203	94.3	▲0.2	▲0.049	86.2	▲11.9	▲2.666
耐久消費財	74.8	6.1	0.200	72.7	3.3	0.143	72.2	▲12.4	▲1.083
非耐久消費財	104.3	0.0	0.000	101.6	▲1.1	▲0.204	98.3	▲11.5	▲1.582
生産財	88.4	▲6.4	▲3.220	91.0	▲8.0	▲4.326	98.3	0.4	0.224
工業用生産財	88.2	▲8.6	▲3.954	91.7	▲9.7	▲4.614	99.2	0.9	0.445
その他用生産財	89.8	14.5	0.688	86.5	4.7	0.299	91.6	▲3.8	▲0.236

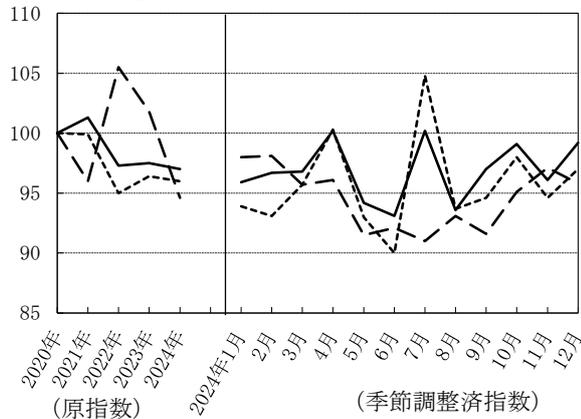
## 5 財分類別の推移



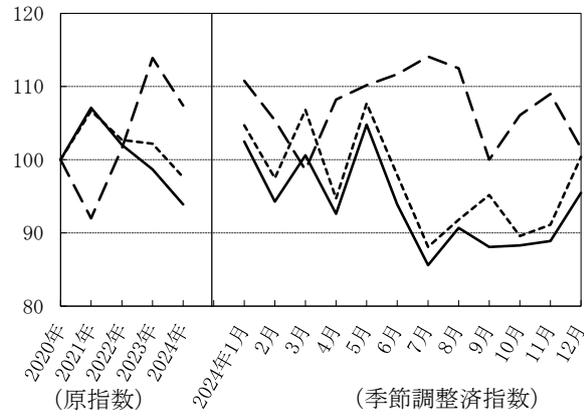
最終需要財-投資財



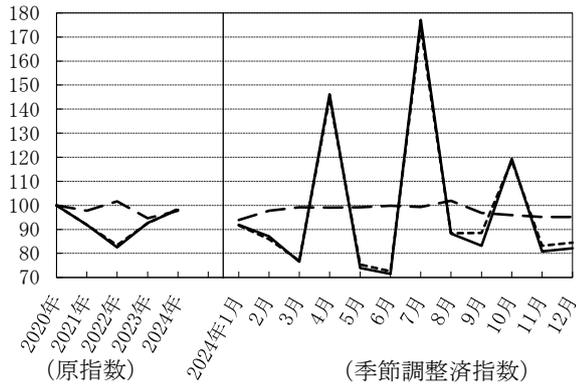
最終需要財



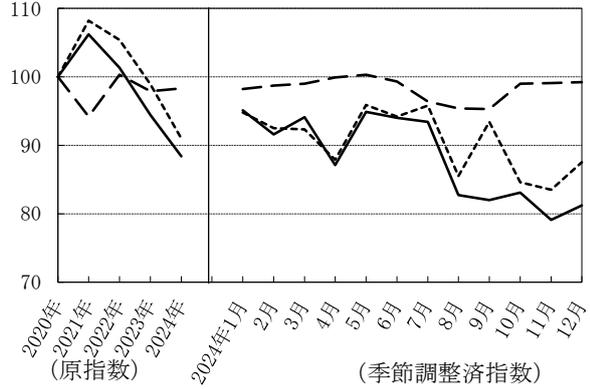
最終需要財-投資財-資本財



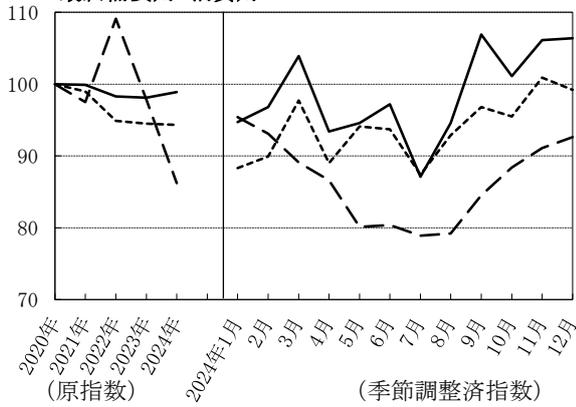
最終需要財-投資財-建設財



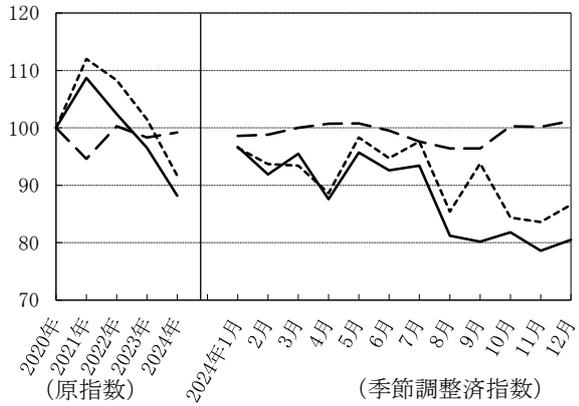
生産財



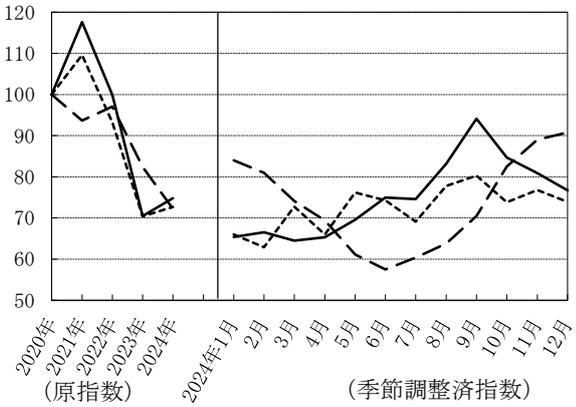
最終需要財-消費財



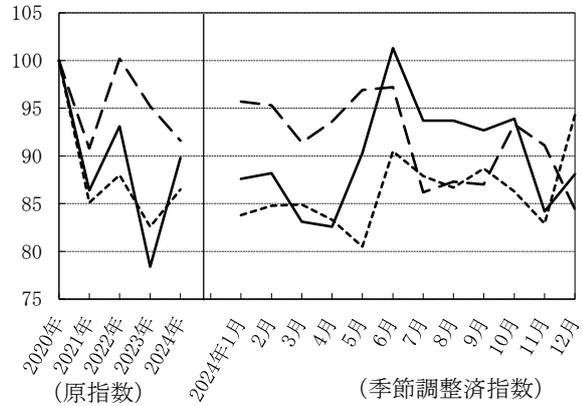
生産財-工業用生産財



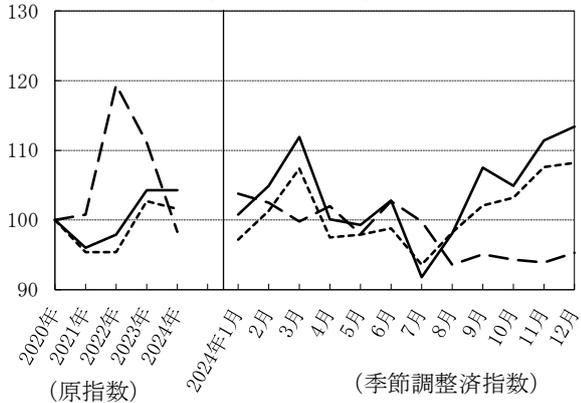
最終需要財-消費財-耐久消費財



生産財-其他用生産財



最終需要財-消費財-非耐久消費財



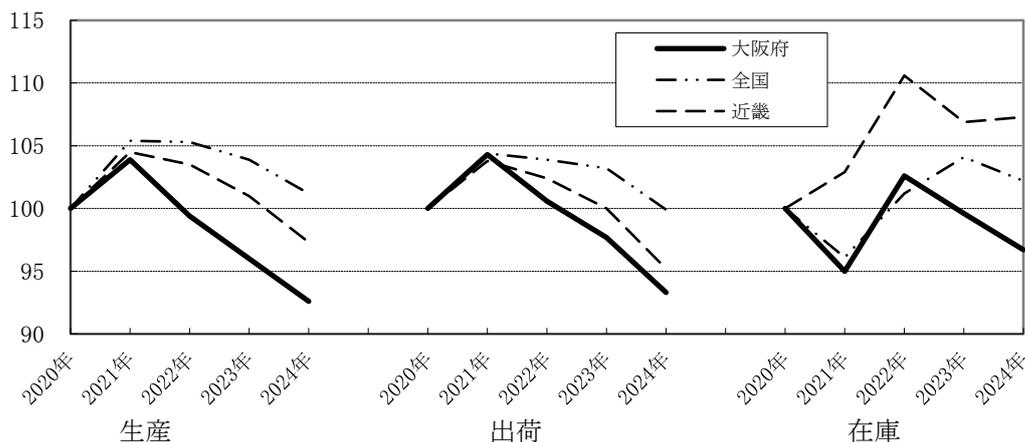
## 6 全国・近畿の状況

2020年=100

	大阪府		全 国		近 畿	
	原指数	前年比(%)	原指数	前年比(%)	原指数	前年比(%)
生 産	92.6	▲3.5	101.2	▲2.6	97.3	▲3.7
出 荷	93.3	▲4.5	99.9	▲3.2	95.2	▲4.8
在 庫	96.7	▲2.9	102.2	▲1.8	107.3	0.4

注：「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したものと

### 大阪府・全国・近畿の推移



#### 1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、2020年(令和2年)です。

2020年(令和2年)基準の指数値は、令和6年1月速報(2024年3月29日公表)から公表しています。

#### 2 数値・符号

(1)本文中の指数値は、年平均の数値を使用しており、原指数です。

前年比(前年増減率)も原指数を使用して計算しています。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「—」…… 該当数値がないことを示す。

「▲」…… 負数であることを示す。

「X」…… 秘匿に該当することを示す。

#### 3 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今年のA業種(品目)の指数} - \text{前年のA業種(品目)の指数}}{\text{前年の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

寄与度については、計算の過程で四捨五入誤差が発生するため、寄与度の合計値は製造工業全体の増減値と一致しない場合があります。

※経済産業省生産動態統計調査など指数値の計算に利用するデータは、

1年分をまとめて翌年に補正されるため、指数値も同じ1年分について補正が必要になります。

そのため、2024年平均及び2024年1月以降の指数値は、今後変わることがあります。

補正後の指数値は、2024年確報として公表する予定です。

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <https://www.pref.osaka.lg.jp/o040090/toukei/iip/index.html>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 分析・利活用促進グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)